

2018年 神奈川県図書館協会

図書館総合展フォーラム

～映像をとおして
時代を継承するために～

あのころの 映像が地域を映し出す

■日時：平成30年11月1日（木）

13：40～17：00

（13：30 受付開始）

■会場：パシフィコ横浜

アネックスホール 203

図書館総合展 第3会場

（横浜市西区みなとみらい1-1-1）

■申込み：神奈川県図書館協会サイト内

よりお申し込みください。

<http://www.kanagawa-la.jp/information/>

■定員になり次第、締め切ります。



昭和の時代に主流であった8ミリや16ミリフィルムや写真などの古い媒体をデジタル化し、かつての地域の時代を表現する資料として保存する動きがあります。この度、90周年記念事業として、地域に保存されていた映像をデジタル化しました。その上映会の後、市民が撮影した映像や写真をアーカイブ化し、地域の歴史を伝える市民との共有財産として積極的に活用している方々を迎え、今後の映像や写真などの資料を各機関の立場で地域の活性化にどう活かすか考える機会として、このフォーラムを開催いたします。

■第1部 基調講演「歴史・文化を次の時代へ—

情報アーカイブスの視点から考える」

春木 良且 氏（フェリス女学院大学国際交流学部 教授）

■第2部 パネルディスカッション「映像を地域活性化に活かすために」

【コーディネーター】

春木 良且 氏（フェリス女学院大学国際交流学部 教授）

【パネリスト】

田村 正志 氏（公益財団法人はまぎん産業文化振興財団 事務局長）

吉田 基晴 氏（株式会社あわえ 代表取締役 / 「ヒストリーフォトストック GOEN」運営）

白石 智彦 氏（神奈川県立図書館 司書）

神奈川県図書館協会
90周年記念事業

13:30～

受付開始

映像による郷土神奈川の記録上映

13:40～

デジタル化した、地域に保存されていた映像を上映します。
(14:00～講演準備・休憩)

講演「歴史・文化を次の時代へー情報アーカイブスの視点から考える」

14:30～

【講師】春木 良目 氏 フェリス女学院大学国際交流学部 教授

フェリス女学院大学国際交流学部教授、経営情報学会社会連携型PBL研究会
会主査。専門は情報技術、情報化社会論、情報哲学など。二十世紀市民アーカイブズ研究会を主宰し、戦後の市民の記憶、記録を継承する活動を行っている。



パネルディスカッション：「映像を地域活性化に活かすために」

15:30～

・コーディネータ：春木 良目 氏

・パネリスト

田村 正志 氏 (公益財団法人はまぎん産業文化振興財団 事務局長)

平成26年4月公益財団法人はまぎん産業文化振興財団着任。事務局として、神奈川県内の産業・文化・芸術・生活等に関する身近なテーマを基本に、毎号解りやすく読みやすい季刊誌「マイウェイ」の発刊を行っている。

吉田 基晴 氏 (株式会社あわえ代表取締役「ヒストリーフォストックGOEN」運営)

2003年サイファー・テック(株)設立。2012年徳島県美波町にサテライトオフィス「美波Lab」を開設。2013年株式会社あわえを設立、同代表取締役就任。2016年より美波町参与。2018年より徳島南部地域DMO代表副理事。

白石 智彦 氏 (神奈川県立図書館 司書)

平成29年度末まで、所蔵資料を収録した『神奈川デジタルアーカイブ』担当。平成28年3月、県内の団体・個人所有の資料を収録した『神奈川県郷土資料アーカイブ』開設。現在『神奈川県行政資料アーカイブ』担当。

アクセス

みなとみらい線 みなとみらい駅より徒歩5分

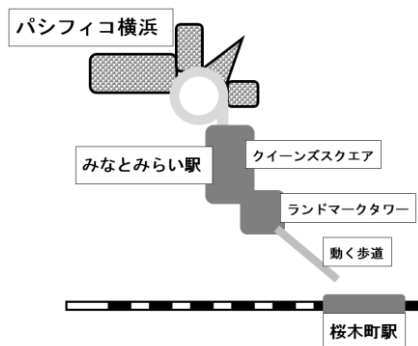
JR・市営地下鉄 桜木町駅より徒歩12分、

バスで11分、タクシーで5分

JR・京浜急行・相鉄線 横浜駅よりタクシー10分

シーバス (船) で10分

※詳しくはパシフィコ横浜HPをご覧ください。



神奈川県図書館協会

〒220-8585 神奈川県横浜市西区紅葉ヶ丘9-2 神奈川県立図書館内
☎ 045-263-5900 (代表)

協会HP